

PTAを代表して、一言お祝いの言葉を述べさせていただきます。前半は卒業生の皆さんに、後半は保護者の皆様にお話しさせていただきます。

6年生のみなさん、ご卒業おめでとございます。

思い返せば6年前、皆さんが新1年生として入学した時は、小学校ってどんなところだろう、楽しいだろうな、いっぱい遊べるんだろうな、と、ワクワク・ドキドキしていたと思います。この6年間で振り返ってみて、どうでしたか。

きっと、楽しいことだけでは、なかったんじゃないでしょうか。

3年前、ある日突然、新型コロナウイルスがやってきて、世の中があっという間に「やっちゃいけないこと」で溢れかえりました。

その中でも特に、何をするにもマスクをしなければならなくなり、友達や先生の顔が半分しか見えなくなったりもしました。

しかし、今日のこの良き日に、ようやく新型コロナも落ち着いてきて、みなさんは先生・友達の顔を見ながら卒業式を迎えることができ、本当によかったと思っています。

例えるなら、コロナ禍は暗くて長いトンネルのようでした。しかし、このトンネルの先は行き止まりではなく、明るい出口が待っていたようです。

これから皆さんは、中津小学校を卒業し、いよいよ中学生になります。これからは、良いこと、楽しいことがたくさん待ち受けていますが、もちろん、嫌なこともあるだろうし、壁にぶち当たるようなことが、必ず、起きます。

そんなときに今日のお話を思い出してほしいのですが、そのようなことや、壁にぶち当たった時は、自分自身を超える、自分自身が変わる大きなチャンスだと思って、逆にそういう時間を大切にしてください。

これらを乗り越えたときに、必ず、新しい景色が見えるようになります。それが、「成長」なのです。

みなさんはこれから、様々な課題や壁を乗り越えて、成長を重ね、周りに困っている人が居たら、真っ先に助けてあげられる、そんな人になってください。

保護者の皆様、本日は誠におめでとうございます。そして、日頃

よりPTA活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

子ども達を思い、ともに悩み、ともに悲しみ、この6年間には様々な思い出があったことと思います。子ども達のおかげで、我々大人がより一層、成長させてもらったかもしれません。

どうかお子様が卒業されましても、これからも一緒に、子ども達を見守って頂けますよう、よろしくお願いいたします。

最後になりますが、校長先生をはじめ教職員の皆様、6年間、1人1人の児童に熱意をもってご指導いただき、温かい愛情をたっぷりと注いでくださいましたこと、PTAを代表して、心より御礼申し上げます。本当に、ありがとうございました。

どうかこれからも、変わらぬ愛情とご支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

今日、巣立っていく児童全員が、中津小学校の卒業生であることを誇りに思い、大いに活躍されますことを祈念いたしまして、お祝いの言葉をさせていただきます。

令和5年3月17日

大阪市立中津小学校 P T A 会長 松本 健